

6/15 15:30~

経済水道委員会

説明資料

名古屋城バリアフリーに関する
市民討論会での市民の発言に対する
当局の対応について

令和5年6月15日
観光文化交流局

目 次

頁

1	名古屋城バリアフリーに関する市民討論会の内容、当局の対応及び市民等の反応	1
2	今後の対応	2
	(参考資料)	
	名古屋城バリアフリーに関するこれまでの経緯	3

1 名古屋城バリアフリーに関する市民討論会の内容、当局の対応及び市民等の反応

(1) 開催の目的

復元する木造天守への昇降技術の設置について、名古屋市の方針の参考とするため、市民から意見を聴取するもの

(2) 経緯

- ・令和4年度に「名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募」（以下、「公募」とする。）を実施し、最優秀者を選定した
- ・選定結果の公表後、多数の市民から「多くの史資料が残っているため、木造復元するなら史実に忠実に復元し、将来の国宝を目指すべき」との昇降技術の設置に反対する意見が寄せられる一方、「市民の声」等には容認する意見も届いた
- ・令和5年2月定例会における本会議質問に対して、「今一度、市民意見を聴取する機会を設けて市民のご意見をお伺いしたい」と松雄副市長から答弁がなされた

(3) 不適切な発言及び当局の当日の対応

名古屋城バリアフリーに関する市民討論会（以下、「討論会」とする。）における参加者からの意見において、参加されていた一部市民から他の参加者に対して、差別的表現を含む不適切な発言があったが、発言のあった時点で制止できず、その後も不適切な発言は控えるよう注意喚起をしなかった。また、発言を受けた方等への謝罪を行わなかった

(4) 事後の対応及び市民等の反応

ア 事後の対応

区分	当局の対応
不適切発言を受けた参加者（以下、「当該参加者」という。）への対応	・当該参加者の関係者には謝罪の意を伝えたが、現時点では当該参加者へ直接の謝罪ができていないため、引き続きしっかりとお詫びしていく
YouTube名古屋城公式チャンネルで配信された動画等	・不適切発言を含むため、討論会終了後から現在まで配信を一時停止中 ・他団体が無断で転載したが、削除を要求し、削除済み
その他	・討論会の参加者へお詫び文を6月10日に発送 ・今後、障害者施策推進協議会で謝罪予定

イ 市民等の反応

区 分	件 数	割 合
	件	%
市長に関する意見（肯定）	10	2.7
市長に関する意見（否定）	78	21.1
市職員の対応に関する意見	47	12.8
名古屋城天守閣のバリアフリー化に関する意見（肯定）	35	9.5
名古屋城天守閣のバリアフリー化に関する意見（否定）	33	9.0
名古屋城天守閣整備に関する意見（肯定）	27	7.3
名古屋城天守閣整備に関する意見（反対）	17	4.6
人権に関する意見（障害者差別に関する意見）	75	20.3
人権に関する意見（その他）	16	4.3
その他	31	8.4
合 計	369	100

注1 令和5年6月12日時点

2 意見の中に複数の内容が含まれる場合は、それぞれの項目に件数を計上

2 今後の対応

関係部局と連携して、再発防止に向け取り組む

参考 名古屋城バリアフリーに関するこれまでの経緯

区 分	内 容
平成30年度	4月 ○第1回特別史跡名古屋城跡バリアフリー検討会議 ・天守閣木造復元の方針、バリアフリーの検討状況を報告 ・障害者、高齢者、技術開発関係者、市民からの意見等を報告
	5月 ○「木造天守閣の昇降に関する付加設備の方針」を公表
	7月 ○第1回バリアフリー説明会 ・階段の昇降技術を持つ企業4社から、障害者団体に対し、その技術・製品の説明を受け、障害者団体から意見聴取
	11月 ○第2回バリアフリー説明会 ・パワーアシストスーツ、段差解消機、はしご車の企業から説明を受け、障害者団体から意見聴取
	12月 ○障害者団体連絡会へ出席 ・公募スキームの検討状況を説明
	○第2回特別史跡名古屋城跡バリアフリー検討会議 ・木造天守閣の昇降に関する付加設備の検討状況と、「木造天守閣の昇降に関する付加設備の方針」、昇降に関する公募スキーム等について説明
平成31年度／令和元年度	2月 ○障害者団体が市民署名13,674筆を提出
	4月 ○名古屋市障害のある人もない人も共に生きるための障害者差別解消推進条例施行
	6月 ○障害者団体連絡会へ出席 ・公募の方針について説明
	7月 ○障害者団体が市民署名追加5,911筆 計19,585筆を提出
	8月 ○障害者団体連絡会へ出席 ・公募実施概要について説明 ・史実に忠実な復元とバリアフリーの両立、部門分け、審査基準、ワークショップの実施等について ○名古屋城木造天守閣の昇降新技術公募に関する審査基準作成のワークショップ開催 ・審査基準について障害者団体から意見聴取 ○市長コメント公表「竣工時期を延ばすこととした」

平成31年度／令和元年度	10月	○第3回特別史跡名古屋城跡バリアフリー検討会議 ・第2回バリアフリー検討会議以降の状況 ・8月の障害者団体とのワークショップの成果 ・名古屋城木造天守閣「階段体験館」ステップなごやの竣工	
	11月	○公募に関する審査基準作成のワークショップ開催 ・審査基準について障害者団体から意見聴取	
	12月	○障害者団体連絡会へ出席 ・第2回審査基準作成ワークショップ及び第3回バリアフリー検討会議の報告	
	1月	○日弁連から「人権救済申立事件について（照会）」收受、3月に回答 ・平成31年1月の障害者団体から日弁連への申立に伴う照会	
令和2年度	8月	○障害者団体連絡会へ出席 ・公募の概要について	
	9月	○障害者団体より要望書を受領し、回答	
令和3年度	7月	○障害者団体より質問事項を受領し、意見交換を実施	
	8月	○障害者団体より要望書を受領し、訪問回答	
	12月	○障害者団体連絡会へ出席 ・公募の内容について	
		3月	○障害者施策推進協議会へ出席 ・公募の内容について
			○福祉のまちづくり推進会議へ出席 ・公募の内容について
	○第4回特別史跡名古屋城跡バリアフリー検討会議 ・公募の内容について		
令和4年度	4月	○障害者団体連絡会へ出席 ・公募の実施について	
		○所管事務調査「名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募について」	
		○公募開始	
	8月	○障害者団体より要望書を受領し、意見交換を実施	
		○障害者団体より市長要望を受領し、9月に回答	

令和4年度	8月	○日弁連より「人権救済申立事件について（照会）」を受領し、9月に回答 ・平成31年1月の障害者団体から日弁連への申立に伴う照会
	9月	○公募ワークショップ（高齢者、障害者等）
	10月	○日弁連より「要望書」を受領 ・平成31年1月の障害者団体から日弁連への申立に伴う要望書
		○公募技術対話 ・公募参加者、技術相談員、事務局が参加し、技術上の不明点やワークショップでの意見に対する対応策について相互対話
	11月	○障害者団体より「公開質問状および要望」を受領
		○公募審査
	12月	○所管事務調査「名古屋城木造天守閣整備事業における解体と復元を一体とした全体計画（中間報告）について」 ・最優秀者の選定
○市長定例記者会見 ・（公募で選定した昇降技術について）「1、2階までなら合理的配慮と言える」と発言		
○障害者団体より「名古屋城木造天守昇降技術及び市長発言の撤回要求と抗議」を受領		
○障害者団体連絡会へ出席 ・公募の結果及び地上から大天守地階までのバリアフリーについて		
3月	○令和5年2月定例会 本会議 個人質問 ・松雄副市長より「今一度、市民意見を聴取する機会を設けて市民のご意見をお伺いしたい」と答弁	
令和5年度	4月	○市民アンケートの実施
	6月	○市民討論会
○第5回特別史跡名古屋城跡バリアフリー検討会議 ・復元する木造天守のバリアフリーについて		